



## 「しかし、元気を出しなさい！」

～そして、暗闇で輝く光となる～

「あなたがたも心配しないで、安心していなさい。こんなにも念には念を入れて話したのは、そのためなのです。確かに、この世では苦難と悲しみが山ほどあります。しかし、元気を出しなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。」

ヨハネによる福音書16章33節 [リビングバイブル]

本日は衆議院総選挙投票日です。しかも超大型台風の上陸も懸念されています。今回の選挙には、この日本の根幹が揺り動かされるような大嵐が吹き荒れるのでしょうか。

ユダヤの歴史を塗り替える時代の異端児であったイエス様が、その十字架刑に処せられることによって、すべてが消滅したかのように見えました。しかし、今度は決して逮捕することができない目に見えない形で、聖霊様として、信じる者たちと共に生きることとなりました。

「…わたしが天に帰らなければ、助け主の聖霊はあなたがたの所へ来ません。わたしが天に帰れば、わたしは聖霊をあなたがたの所に送ります。<sup>8</sup>その方が来られると、三つのことを認めさせていただきます。それは、罪と正しさと裁きについてです。<sup>9</sup>罪についてというのは、彼らが、自己中心の生活をして、あくまでもわたしに反逆し、わたしを信じないことの根元が罪だということです。<sup>10</sup>正しきについてというのは、わたしの言葉と働きの正しきのこと、それは、わたしが復活して、あなたがたの目から見えなくなり、天のお父様のみもとに帰ることによって証明されるということです。<sup>11</sup>裁きについてというのは、この世を支配している悪魔がすでに裁かれているということです。…<sup>13</sup>…真理の聖霊が来られると、あなたがたにすべてのことを明らかにしてくださり、真理に導いてくださいます。聖霊はご自分の考えを語られるのではなく、天のお父様から聞いたままを語られ、やがて起ろうとしていることを、あなたがたに示されます。<sup>14</sup>聖霊はわたしの栄光を現すことを任務としておられます。』[現代訳]

これから弟子たちは激しい迫害の中を通されることとなります。日本でも今までの歴史の中で、大きな迫害がありました。しかし、決してその信仰は失われることなく、神の御心は今この時代に至るまで受け継がれています。しかし、常にその信仰の世界はこの世の考え方とは相容れないものでもあります。だからこそ、クリスチャンの生き方はこの世の人々には理解されないことが多いのです。それだから主は、「しかし、元気を出しなさい！」と励ましておられます。一昨日の金曜日は、隣の坂城の教会での「ナイトdeライト」という4人の若者たちのコンサートを聴きに行きました。「Night(暗闇)」で輝く「Light(光)」の使命を果たすために札幌から励ましのメッセージを届けに来てくださいました。私たちも同じように与えられている小さな光をさらに多くの方々にお届けしていきたいと願いました。